

# 横浜市インフルエンザ流行情報 3号

横浜市医療局健康安全課／横浜市衛生研究所

<<トピックス>>

## 例年の同時期よりも患者が多く発生しています

### 【概況】

第 38 週(9 月 18 日～9 月 24 日)の定点あたりの患者報告数<sup>※1</sup>は、横浜市全体で **8.97** と、第 37 週(9 月 11 日～9 月 17 日)の 8.76<sup>※5</sup> から増加しました。

学級閉鎖等は、第 35 週から報告されており、第 38 週は 26 件(保育所・幼稚園 2 件、小学校 15 件、中学校 6 件、高等学校 3 件)、患者数は 496 人です。

第 38 週の市内迅速診断キットの結果は、**A 型 760 件、B 型 1 件、A・B 型ともに陽性 2 件** と、A 型が多く検出されています。なお、全国のウイルス分離・検出状況<sup>※2</sup>では、AH3 型が多く検出されており、横浜市での検出状況も同様です。

今シーズンは、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されます。本格的な流行の前に、早めのワクチン接種を検討し、咳エチケットや正しい手洗い<sup>※3, ※4</sup> 等でインフルエンザを予防しましょう。

※1 定点あたりの患者報告数とは、定期的にインフルエンザ患者発生状況を報告していただいている医療機関(市内 153 か所)から報告された患者数の平均値です。

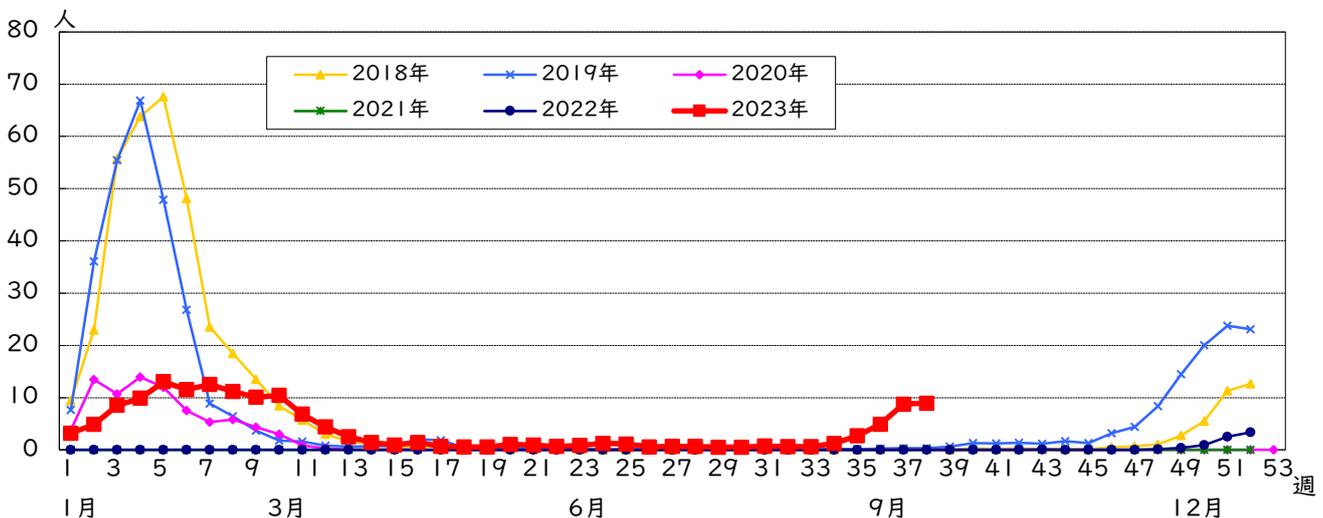
※2 [インフルエンザウイルス分離・検出速報\(国立感染症研究所\)](#)

※3 [横浜市保健所ホームページ](#)(「正しい手洗い方法」および、掲示用ポスター「石けんで『手』を洗おう」をトップページに掲載しておりますので、是非ご活用ください)

※4 [市民向けインフルエンザ予防チラシ\(横浜市\)](#)

### 【市内流行状況】

市全体の定点あたりの患者報告数は、2022/2023 シーズン第 34 週 1.27<sup>※5</sup>、第 35 週 2.70、2023/2024 シーズン第 36 週 4.91<sup>※5</sup> と増加し、第 37 週は 8.76<sup>※5</sup>、第 38 週 8.97 と、増加が続いています。**例年の同時期よりも、患者が多く発生しています。**



地図で表した直近 3 週間の区別流行状況  
(塗り分けの数字は定点あたり報告数)

【参考】

直近流行(2022/23シーズン)の流行推移

流行の開始【定点あたり 1.00 以上】

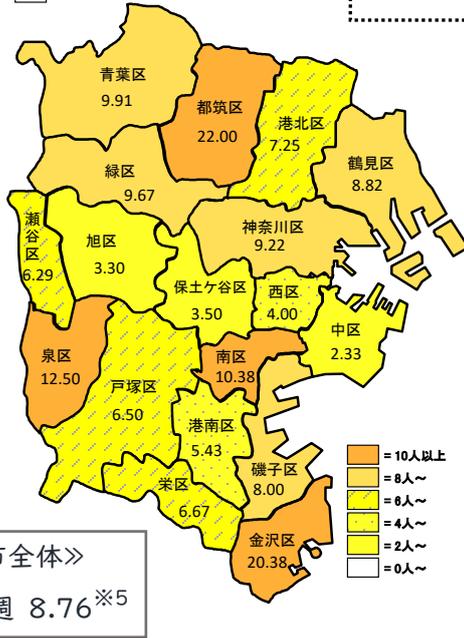
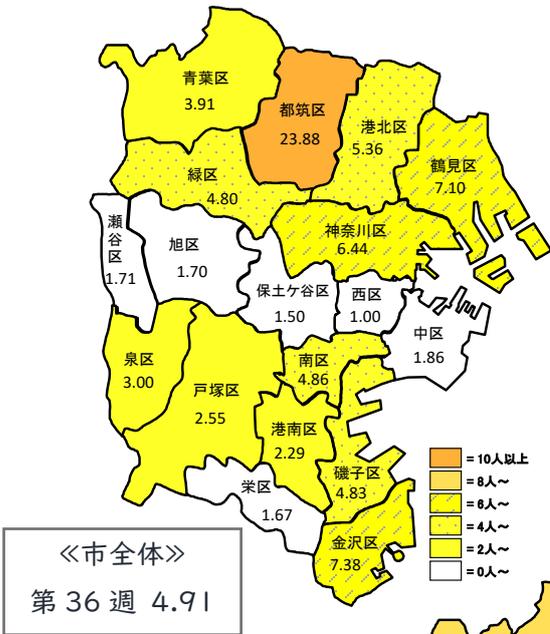
第 51 週(2022 年 12 月 19 日~12 月 25 日)

流行注意報発令【定点あたり 10.00 以上】

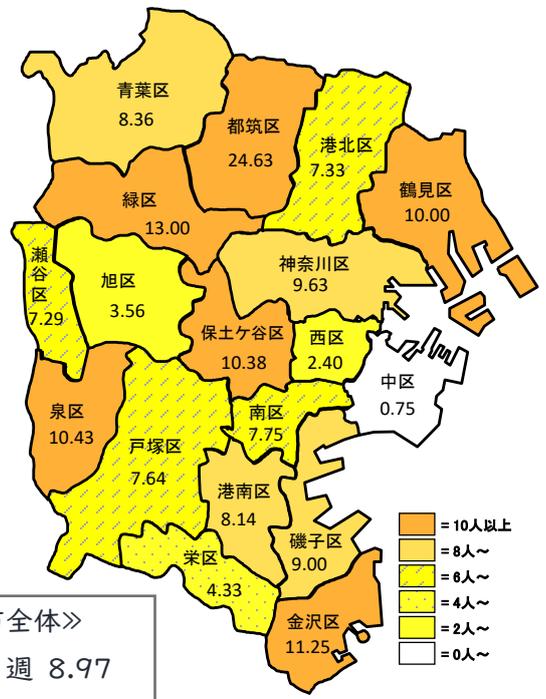
第 5 週(2023 年 1 月 30 日~2 月 5 日)

流行注意報解除【定点あたり 10.00 未満】

第 11 週(2023 年 3 月 13 日~3 月 19 日)



\* 第 36 週から、2023/2024 シーズンとなります。



※5 追加報告のために、以前お知らせした情報から報告数が更新されました。

\* 参考リンク

近隣自治体の流行状況

○ [神奈川県](#)

○ [川崎市](#)

○ [東京都](#)

全国の流行状況

○ [国立感染症研究所](#)